推　薦　書 （ａ）〔全国枠〕

様式Ｇ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受験番号 | ※ |
| 横浜国立大学長　殿志願者氏名　平成　 　年　　月　　日　生上記の者を、貴学教育学部で実施される学校推薦型選抜 (全国枠)の出願要件に該当する者と認め、責任をもって推薦します。令和　　年　　月　　日学校所在地立　　　　　　　　　　　　　　学校学校長氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印記載責任者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印志願者との関係（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 注１：※欄は記入しないでください。注２：この欄で不足する場合は裏面に記入してください。 |

推　薦　書 （ｂ）－１ 〔全国枠・保健体育専門領域〕

様式Ｈ－１

（１枚目）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受験番号 | ※ |
| フリガナ |  | 出 身 学 校 | 国立　・　公立　・　私立学校名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校 |
| 志願者氏　　名 |  | 男・女 |
| 生年月日 | 平成　　年　　月　　日生 |
| 特技とする運動種目 |  |
| 競　　技　　歴 |
| 大会　・　競技会名 | 主　催 | 年・月 | 順　位 | 記録 |
| （） |  |  |  |  |  |
| （） |  |  |  |  |  |
| （） |  |  |  |  |  |
| （） |  |  |  |  |  |
| （） |  |  |  |  |  |
| 注：上記（　）内には、大会・競技会の種類をＡ～Ｄの記号で記入してください。（Ａ：国際大会、Ｂ：全国大会、Ｃ：地区大会、Ｄ：都道府県大会） |
| 備考（この欄で不足する場合には２枚目に記入してください。） |
| 保健体育主任氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印記載責任者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　志願者との関係（　　　　　　　　　　）上記のとおり相違ないことを証明します。令和　　年　　月　　日学校名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校長氏名　　　　　　　　　　　　　　印 |

※欄は記入しないでください。

推　薦　書 （ｂ）－１ 〔全国枠・保健体育専門領域〕

様式Ｈ－２

（２枚目）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受験番号 | ※ |
|  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 注１：※欄は記入しないでください。 |

注２：不足の場合には必要に応じてコピーしてください。

推　薦　書 （ｂ）－２　〔全国枠・保健体育専門領域〕

様式Ｉ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受験番号 | ※ |
| 志願者氏名 |  |
| 大会出場・成績・記録証明資料貼付欄（証明資料が無い場合、競技歴欄に記載された内容を認めません。）の　り　づ　け |
| 推薦書（ｂ）－１に記載した競技歴を証明できる資料を貼り付けてください。◎証明資料作成上の注意　　　　資料名、大会名、開催日、出場者氏名、成績、記録等が明記された資料（下記参照）　　　　を枠内の大きさにコピーして、該当箇所に赤ペン、蛍光ペン等で分かるようにマーク　　　　し、重ね貼りしてください。競技歴に記載した大会１つにつき、下記証明資料a～d中から１点添付してください。 |
|  | ａ．賞状ｂ．新聞、雑誌等（新聞名、雑誌名、日付を記入）ｃ．大会記録報告書、大会結果速報等（表紙及び氏名の記載されているページ）ｄ．主催者の発行する成績・記録証明書等 |  |
|  | ＊団体競技ではチーム名と個人名を明示してください。 |  |
|  |  |  |
| 注：※欄は記入しないでください。 |

活動証明書　〔全国枠・美術専門領域〕

様式Ｊ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|   | 受験番号 | ※1 |
|  |

横浜国立大学長　殿

志願者氏名

平成　　　年　　　月　　　日　生

提出した資料は、上記志願者本人が本校在学中（※2）に授業等で制作した美術作品又は、本人が企画運営等行った美術活動等に関する資料であることに相違ありません。

令和　　　年　　　月　　　日

学校所在地

立　　　　　　　　　　　　　　　学校

学校長名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

記載責任者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

志願者との関係（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※1欄は記入しないでください。

 ※2本校在学中とは高等学校等在学中とし、高等学校１年から３年までとします。中等教育学校、高等専門学校出身者はこれに準ずる期間とします。